

事業用等 定期点検用点検整備記録簿

(分解整備記録簿)

点検	交換	調整	清掃	C
良好	レ	×	△	□
分解	○	修	△	締付
			T	給油
			L	給油

3 ()
12 ()+()

12 か月定期点検整備

お客様の氏名 又は名称	(株) 山高建設	車名及び型式	三菱 TKG-FEA50	自動車登録番号又は車両番号	長岡 100J 3
住所	長岡市三島新保3211	原動機の型式	4P10	車台番号	FEA50 510140

点検の結果及び整備の概要

項目	結果	整備内容	結果	項目	結果	整備内容	結果	その他の点検項目
■ ステアリング装置	レ	センターブレーキのライニングの摩耗 / センターブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	レ	■ エンジン	レ	電氣配線の接続部の緩み、損傷	レ	その他の点検項目
レ	レ	二重安全ブレーキ機構の機能	レ	○ 非常信号用具	レ		レ	○
レ	レ	ハンドル・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ	レ	○ 低速、加速の状態	レ		レ	○
レ	レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	レ	○ 排気ガスの色 / CO, HCの濃度	レ		レ	○
レ	レ	☆ロッドアーム類の緩み、損傷 / ☆ロッドアーム類のボールジョイントのグリスアップ	レ	○ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	レ		レ	○
レ	レ	☆ステアリング・ナックルの連結部のがた	レ	○ シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態	レ		レ	○
レ	レ	ホイール・アライメント	レ	○ エンジン・オイルの漏れ / 燃料漏れ	レ		レ	○
レ	レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	レ	○ ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ	レ		レ	○
レ	レ	☆パワーステアリングのオイルの漏れ / ☆パワーステアリングのオイルの量	レ	○ ばい塵、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置	レ		レ	○
レ	レ	パワーステアリングの取付けの緩み	レ	○ 燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管等の損傷	レ		レ	○
■ ブレーキ装置	レ	リーフ・スプリングの損傷	レ	○ 燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管等の損傷	レ		レ	○
レ	レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷	レ	○ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ペダル / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間	レ	○ 燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキのきき具合	レ	○ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	レ		レ	○
レ	レ	パーキング・ブレーキレバーの引きしろ(ホイール・パークの作動)	レ	○ 二次空気供給装置の機能 / 排気ガス再循環装置の機能	レ		レ	○
レ	レ	パーキング・ブレーキのきき具合	レ	○ 減速時排気ガス減少装置の機能	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	レ	○ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ液の量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・マスター・シリンダの機能、摩耗、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・チャンパ / ブレーキ・チャンパの機能	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキバルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・カム	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	バック・プレートの状態	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆ブレーキ・パッドの摩耗	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	センター・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	センター・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆フロント・ブレーキのオイル漏れ / ☆リア・ブレーキのオイル量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆エア・サスペンションのペローズの損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	クラッチの作用 / クラッチ液の量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆トランスミッション、トラクタのオイルの漏れ / ☆トランスミッション、トラクタのオイルの量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のグリスアップ	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンター・ベアリングのがた	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆デフレンシャルのオイル漏れ / ☆デフレンシャルのオイル量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆スターバーク・プラグの状態 / 点火時期	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ディストリビュータのキャップの状態	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	バッテリーのターミナル部の緩み、腐蝕	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆エア・サスペンションのペローズの損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	クラッチの作用 / クラッチ液の量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆トランスミッション、トラクタのオイルの漏れ / ☆トランスミッション、トラクタのオイルの量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のグリスアップ	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンター・ベアリングのがた	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆デフレンシャルのオイル漏れ / ☆デフレンシャルのオイル量	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	☆スターバーク・プラグの状態 / 点火時期	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	ディストリビュータのキャップの状態	レ	○	レ		レ	○
レ	レ	バッテリーのターミナル部の緩み、腐蝕	レ	○	レ		レ	○

● 排出ガス濃度	● タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)	● ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ
CO ***** %	前輪 左 前 11 mm 右 前 11 mm	前輪 左 前 11 mm 右 前 11 mm
HC ***** ppm	後輪 左 前 11 mm 右 前 11 mm	後輪 左 前 11 mm 右 前 11 mm
DS 0.00 %	後輪 左 後 12 mm 右 後 12 mm	後輪 左 後 11 mm 右 後 11 mm

事業場名、所在地、認証番号、指定番号	点検の年月日	整備主任者の氏名
太平興業株式会社長岡支店 長岡市下々条2丁目1355番地5 指定番号5071 認証番号1252	平成 26年 10月 29日	高橋 裕也
	整備完了年月日	点検(整備)時の総走行距離
	平成 26年 10月 30日	7,224 km

欠陥車対策済
対策番号 第3432号
(1)実施責任者印
(2)対策済ステッカー確認者印

この記録簿は、一年間携行保存して下さい。